令和８年度種市丸中間検査及び維持修繕仕様書

岩手県立種市高等学校

１　船舶　　潜水実習船　　種市丸
　　総トン数　　４３．００ｔ
　　全　　長　　２３．８０ｍ　　長さ　２０．８０ｍ　　幅　５．７０ｍ
　　主 機 関　　ヤンマー　　６ＥＹ１７Ｗ　８０２ｐｓ　　１基
　　補 機 関　　ヤンマー　　４ＣＨＬ－ＴＮＡ　７４ｐｓ　２基
　　竣　　工　　平成３１年３月

２　工期　　令和９年１月４日～令和９年２月５日までのうち１５日間

３　総則
⑴ 入渠目的
　潜水実習船「種市丸」の長期維持と安全操船を目的として、上架のうえ船体、機関、付属設備その他の各部を整備するものであること。
⑵ 塗装
ア　鋼材部は十分錆打ちを行い、表面付着の塵埃等を除去した後、十分乾燥させて湿気のない状態で塗装すること。
イ　雨天・降雪後は鋼部で半日、木部で１日以上乾燥させること。
ウ　塗装作業は、朝は８時以降に行い、午後は１６時以降は行わないこと。
⑶ 修繕
ア　修繕は本仕様書及び設計書に従い丁寧に施工のこと。
イ　修繕開始にあたっては発注者並びに監督員と入念な打ち合わせを行い、工程表を３部提出のこと。
ウ　使用材料は良質のものを使用し、修繕中の保安については万全の措置をとること。
エ　船内電源を供給すること。
オ　機関部は、組立調整試運転を含み、また必要な消耗品等の取替えも含むこと。
カ　修繕の施工にあたって疑義のあるときは監督員と合議のうえ、その指示に従うこと。
キ　必要であれば廃油、ビルジ等の処理を行うこと。
ク　修繕終了後は船内全般の清掃を行うこと。
ケ　本仕様書以外の発見、追加修繕は監督員及び発注者と協議のうえ、その指示に従うこと。
コ　修繕終了時には監督員の検査を受けること。
サ　修繕期間は厳守すること。
４　修繕内容　　別添「令和８年度種市丸中間検査及び維持修繕設計書」による。